

## 「低周波音の基礎と実習・体験」

主催：公益社団法人 日本騒音制御工学会

協賛(予定)：(一社)日本音響学会, (一社)日本建築学会, (一社)日本機械学会  
 (一社)日本音響材料協会, (一社)日本環境アセスメント協会  
 (一社)日本環境測定分析協会, (一社)日本冷凍空調工業会  
 (一社)日本計量機器連合会, (一社)環境情報科学センター  
 (一社)スマートサウンドデザインソサエティ, 環境技術学会

[期 日] 平成30年12月14日(金)

[会 場] 東京大学生産技術研究所 総合研究実験棟(An棟)4F 中セミナー室 東京都目黒区駒場 4-6-1

日本騒音制御工学会では、低周波音に対する正しい知識と理解を深めていただくための講習会を開催いたします。まず環境省から低周波音問題への取り組みについて概説、その後、低周波音の基礎知識、測定・評価方法、一般的な対策事例及び地方公共団体における苦情対応事例の講義を行います。さらに低周波音の体験と低周波音発生装置の見学及び簡単な低周波音の測定実習、そして最後に低周波音に関する個別相談と、充実した内容の講習会となるよう計画しています。日頃の業務で低周波音に悩んでいる方はぜひ参加され、これからの業務に活用していただきたいと思います。なお、募集人数には限りがありますのでお早めにお申込み下さい。

[受講料] (消費税込み)

	会 員	会 員 外
技術講習会受講料(テキスト代込み)	21,600 円	37,800 円

※正会員のほか学生会員、団体会員、賛助会員、協賛団体会員も会員料金で取り扱います。

※本講習会の申し込みと同時に入会手続きをされる方は会員料金で取扱います。入会金と正会員会費は合わせて12,000円です(入会金：2,000円、年会費：10,000円)。

[申込方法]

所定の申込書に記載のうえ、メール、FAX または郵送にてお申込み下さい。メールの場合は申込書を添付ファイルでお送り下さい。また受講料は銀行振り込みにてご送金下さい。

(申込書は<http://www.ince-j.or.jp/course> からダウンロードできます。)

[申込及び振込先]

〒102-0083 千代田区麴町3-12-6 麴町グリーンビル2F

(公社)日本騒音制御工学会 TEL：03-5213-9797

FAX：03-5213-9798 E-mail：kosyu@ince-j.or.jp

銀行振込先：みずほ銀行 国分寺支店 普通預金 1774896

口座名義 (公社)日本騒音制御工学会

※受講票は受講料のご入金の確認後に送付します。

※当日は**受講票**を必ずご持参ください。

[受講申込締切] 平成30年12月7日(金)

[定 員] 50名(定員に達し次第締め切ります。)



時 間 割

時間	演題	講師
9:30～10:00	低周波音への取組みについて	環境省水・大気環境局大気生活環境室 荻田 篤史 氏
10:00～11:40	低周波音の基礎及び測定・評価	日本大学理工学部 町田 信夫 氏
11:40～12:40	休 憩	
12:40～13:50	低周波音の対策事例	(株)アイ・エヌ・シー・エンジニアリング 宮崎 哲也 氏
13:50～14:00	休 憩	
14:00～15:00	地方公共団体の低周波音苦情の実例とその対応	(公財)騒音制御工学会事務局 松島 貢 氏 (松戸市 桑原厚氏から交代しました)
15:00～15:10	休 憩	
15:10～17:10	低周波音発生装置の見学及び低周波音の体験	東京大学生産技術研究所 坂本 慎一 氏 ・ 李 孝珍 氏
	低周波音の測定実習	(一財)小林理学研究所 落合 博明 氏
	ガタツキ・定在波体験	事業部会員
17:15～17:30	個別相談	講師及び事業部会員

※都合により、演題・講師が変更になる場合がありますがご了承ください。

(公社) 日本騒音制御工学会

平成 年 月 日

第 113 回 技術講習会申込書

ふりがな 氏 名	*受講者所属 ・騒音制御工学会 会 員 / 会員外 ・協賛団体所属の場合	
*受講票送付先 所属先/その他 ( )	所属団体	会員種別 会員番号 ( ) ( ) ( )
住所 〒  TEL : e-mail :	*受講料 会 員 21,600 円 会員外 37,800 円 注)会員には協賛団体会員を含みます。	
所属組織 (勤務先等) 会社名等: 所属部課等:	学 会 欄	*送金 銀行振込 ( 年 月 日予定) 受付日 平成 年 月 日 受講番号 No. 送付月日

\*印の欄はいずれかに○印を、その他の欄は必要事項を記入して下さい。